

権利を有している農地を荒らしていたり、農地の権利取得後に耕作していない場合や必要な許可を得ずに農地を転用した場合など

記入例

1 農地法その他の農業に関する法令

基本的に全ての項目で違反「無」に○が付いている必要があります。

(1) 農地法(昭和27年法律第229号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第3条(農地又は採草放牧地の権利移動の制限)	有 ・ 無
②第4条(農地の転用の制限)	有 ・ 無
③第5条(農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限)	有 ・ 無
④第42条(措置命令)	有 ・ 無
⑤第51条(違反転用に対する処分)	有 ・ 無

必要な許可を得ずに農用地区域内における開発行為を行った場合など

(2) 農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年法律第58号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第15条の2(農用地区域内における開発行為の制限)	有 ・ 無
②第15条の3(監督)	有 ・ 無

品種登録を受けている品種に関して、育成権者の承諾を得ずに利用した場合など

(3) 種苗法(平成10年法律第83号)

違反の対象となる規定	違反の有無
育成者権又は専用利用権の侵害(第20条及び第25条参照)	有 ・ 無

使用を禁止されている農薬を使用した場合など

(4) 農薬取締法(昭和23年法律第82号)

違反の対象となる規定	違反の有無
第24条(使用の禁止)	有 ・ 無

2 1で「有」の場合

違反の時期	内容
令和〇年〇月頃	必要な手続きを行わずに、所有している農地に農業用倉庫(120㎡)を設置していましたが、農業委員会からの指摘を受けて、令和〇年〇月に「規則第29条証明」により是正しました。

3 過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後3年以内に他者に譲渡し、若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

違反の有無	違反の時期	内容	理由
有 ・ 無	令和〇年〇月頃	農地取得後、約1年で他者に所有権を移転した。	農地取得後に病気(〇〇)を発症したことで、当該農地の耕作が困難となったため。

(記載要領)

- 1の(1)及び3については、許可申請日から起算して過去3年分の状況を記載してください。
- 1の(2)、(3)及び(4)については、許可申請日現在の状況を記載してください。